

---

# **最後の恋**

誰？え

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

最後の恋

### 【Zコード】

N7429P

### 【作者名】

誰?え

### 【あらすじ】

年の差なんて関係ない。  
悲しいけど嬉しい話（え

(前書き)

途中話がわからなくなつたらスル してくださこゝゝ；

私があいつと出会ったのは学校の放課後 . . .

私は中学1年の藤堂優衣。

部活もしてないただの暇人

頭は学年で最下位に近いくらい悪かつた。 . .

ある日の放課後私はめずらしく遅くまで教室で友達と語っていた。

「スカスカスカッ」

誰かの足音が聞こえた。

私は先生だとと思い隠れた。

ここの中學は教室に遅くまで残つているとその日から1週間別室で授業を受けなくてはならなくなつてしまつ。 . .

だが教室へ来たのは先生ではなく3年の山田陵駕と原口妃璽季だった。

私は妃璽季とは幼いころから仲がよくまるで兄弟のようだった。しかし、陵駕とは初めて会つたがすぐ仲良くなつた。

これには妃璽季も驚いていた。

それから私と陵駕はメールや電話で連絡を取り合ひ口うになりとも仲が良くなつた。

昔私は妃璽季に恋をしていた。

だが、妃璽季には好きな人がいてその恋は僥ぐ散ってしまったのだ。

そして今私は陵駕に恋をしてしまったのだ。

仲が良くなつたせいか遊んだりするようにまでなり、いつしか陵駕を一番近くに居れる存在にしたいと思つようになつっていたのだ。

そしてある日陵駕からメールが来ていた。

内容は、

「 優衣??

俺ね優衣と話しそく内にねえ、優衣の事好きになつた  
今日だつて会えた事まだ嬉しかつた

これからも優衣の事守つていきたいし、ずっと傍に居たいよ  
だから、良かつたら俺と付き合つてくれんかな

返事待つとるよお。」

私は正直びつくりしていた。

嬉しかつたせいか泣きながらメールを送つた。

「 私も好きになつてた。

だから付き合つてください。」

そして次の学校の日から2人で登校するよになつていた。

付き合い始めて9日目。

急にまた陵駕からメールが来た。

そして私は号泣してしまつた。

内容があまりにも感動出来たから。。。

「俺優衣の事好きばい  
まだ大好きばあい

でね、俺かなり悩んだつたい  
このままでよかとやかち  
俺後、3ヶ月で卒業やし  
卒業したら全然会えんくなるしぃ

俺は別れたくなかばてん  
優衣の事思つたら・・・  
優衣はまだ一年やしい  
まだまだこれから良い人と出会うかもしれんやん

今も全然メールとかも出来んし  
学校でも会えるのは放課後ぐらいやん

今日帰りよつた時もかなり悩みよつたっちゃん

だけんがら・・・

俺は優衣のためを思つて言つばあい

別れてくれん??

俺まだ優衣の事大好きばあい

全然嫌いぢやなかばあい

ばてん、俺は優衣のためを思つて言いました。」

その日私はずっと泣いて夜も少ししか寝れなかつた。

でもちやんと返事を送つた。

「うん。

私の為だとわかつてゐるけど、別れたくないよ?  
本当は陵駕私嫌いなんでしょ??

私はいつまでもだいすきだからね」

次の日の朝。

学校へいつても私は泣いていた。

死のうとも思つた。

でも、たくさんの人助けられた。  
一緒に泣いてくれた人もいた。

そして、休み時間。

私が泣いていたら陵駕が來た。

IPodと手紙を持つて。

手紙の内容をみてまた私は泣いた。

こんな事書いたらふつーに泣けちゃう。。。

「ゆいへ

俺は、本当にゆいの事好きやつたよ。

でもね、付き合つて4日頃ぐらいに妃璽季の「あと3カ月で卒業や  
ん」の言葉聞いてから、今までいろいろ悩みよつたつたい。

卒業したらゆいとも会えんしあんま遊べんとかまだ色々悩みよつ  
たつたい。

俺はゆいの事今でも大好きばい（泣）

ばつてん俺はゆいにつらい思ひさせよむつか思つた。

ゆいの事考えたら別れたほづがよかやかしつだけ。

ゆいの事嫌いにもなつてなかし嫌でもなかばい。

俺がちでゆいば最後の彼女にしようかすつとおもつとつた。  
何が何でも守り続けようか思つた。

ずっと傍に居よしひ思つた  
ばつてん無理やつた。

ごめん。

ゆいはまだ中一やし、まだまいい人と会うかもしれんよ。  
絶対に俺よりかなりよか人見つかると思つけんがんばれ。  
新しい恋と彼氏見つけなよ

俺は応援するばい。ゆいが幸せならおれはそれでよか。

お前と付き合えた9日間いろいろな事あつたけどとも楽しかった  
よ。

俺は幸せでした。ありがとう

俺、お前に出会えて本当によかつた。出会わんやつたり今じり何をしてたのかなあーち思つ。

ゆいとプリ撮りたかつたけど俺のわがままのせいで撮れんくなつて  
ごめん

俺つちよく人ば傷つけるやんね。相手の気持ちわかつてないけん。

俺はゆいと付き合つて変われたとこみつけた  
それは人を愛する事と一途になれたこと。

ゆいのおかげで俺は少し変われた！ありがと  
あと・・・これだけはまじ信じてほしい。

俺はまぢでゆいを嫌いとか嫌とか思つたことはない  
先の事を考えて出した答えだから。。。

俺は今もお前の事

『大好きばい』？

字汚くて「めん（泣）

全部泣きながら書いたけんこんか字になつた。』

私はさうに号泣した。

昼休みもう時間田の社会の時間も。。。

そして放課後私は陵駕に返事を渡した。

「陵駕へ

手紙ありがと。

昨日あのメール見て号泣してた。

手紙見てからもずっと泣いてしまつとつた。

はじめはそんなに好きじゃなかつたけど、メールとか喋つたりするうちに大好きになつとつた。

付き合ひよつて辛い時とか全然なかつた。  
逆にめつちやたのしかつたばい。

私も付き合つて3日田ぐらゐに悩んだよ?  
本当に陵駕の彼女でよかつちやかち。  
でもみんなが支えてくれてここまでこれた。

まだ嬉しかったばい。

陵駕はめっちゃよかひとやつたばー。

付き合えた9日短かつたけどじめつけひや想い出に残った！！

卒業しても元氣でね。  
いろいろがんばって。  
応援するけんね。。

泣きよつて字変になつた。  
ごめん。

今までありがとつ。  
今でも大好き。」

その日の夜。

陵駕からメールが来た。

「優衣へ

約束守りたい

やつぱずっと傍に居たいし守つていきたい

俺の我が儘で自己中かもしけんけど  
良かつたら戻してくれん別れてまだ後悔に変わった次は絶対にふらん  
まだお願ひ

戻して『付き合つて』

また泣いてしまった。

私も返事をすぐ返した。

「ありがとう。

私でいいならこいつよ。」

そして陵駕とは復活した。

またすぐ前のようになり、ぶらぶらになつた。

毎日一緒に登校。

でも、陵駕は校長との喧嘩で出席停止になつてしまつた。

でも、学校まで朝送つてくれたり帰り校門のところで待つてくれた  
り。

陵駕は前よりやさしくなつていた。

そんな毎日の中また手紙を貰つた。

「優衣へ

学校一緒行つてやれんでごめんね。泣

冬休み終わつたら一緒行けるようになるけん我慢してね。

んで、放課後だけ学校来るけんなんか話そう。

毎日お前の顔見らんと気が済まん(笑)

クリスマスドタキャンしたらごめんね?

多分大丈夫つち思うばつてんね?

クリスマス雪降るかもよ~

ホワイトクリスマスになるかもねえ〜（アハハ）

んなら放課後來ちゃるけんまつとけ（藁）

あらひ、あんねえ〜やつぱなんもない（笑）」

冬休みに入つてクリスマス

クリスマスになつて最初に会つたのはもちろん陵駕だつた。  
夜中に会いに来るとか言つて本当に来たんだ。  
もちろん日中も2人で遊んだよ。

冬休みになつて連絡取つてない日は一回もない。

毎日電話してゐるから。

本当にこの馬鹿男を最後の男にする。

本当に・・・

絶対別れない。

最後の恋にする

ここに誓います。

こんな事を誓つてしまつたけれども、私たちには無理やつたみたい。

邪魔ものが入つてきたんだ。

1月3日別れてしまつた。

理由は先輩から無理やり引き裂かれてしまつた。

私は普段先輩とは関わりがなかつた。

でも陵駕と付き合つてある女の先輩からよくメールが来るようになつていた。

その内容が私にとってはあまりにも過酷で辛かつたのだ。

ずっと

「まだ別れんと?」

とか送つて来てたんだ。

だから辛くてアド消した。

したら

「なんでアド消すと?」

とか言つてくる。

モバゲーでずっと別れんがよかつたとか先輩は言つてた。

そしてこんな結果になってしまった。

ある先輩から陵駕との先輩が付き合つてゐることを教えてもらつた。  
だから一生懸命忘れようとした。

でもやっぱり忘れられなかつた。。。。

別れてからもう一ヶ月たつたある日 . . .

私わ一ヶ月経つてもまだ陵駕を忘れられてなかつた。  
そして悩んだ末に陵駕に気持ちを伝えた。

「私まだ陵駕を忘れられない。

でも陵駕わ今大切な人がいるよね？？

だから頑張つて忘れる。

いつまでも引きずつてごめん。

でもまだ陵駕がすきやけん。」

そして何日か経つて久しぶりに陵駕からメールが来た。

内容わ

「俺まだ優衣が好き。

だから2月11日に戻してくれんかなあ？？

待てるなら待つて。

絶対戻るけん。

この約束死んでも守るけん。

お願いやけん待つて。」

そして一時陵駕が彼女のケータイからメールして来るようになった。

そしていきなり。。。

「バレンタインもちうるん俺にくれるよな?

俺まつとくけん。

無理やりやれちわ言わん。

でもがちまつとくけん!!

私も何日も迷つた。。。

そして。。。

11日になつた

でも、陵駕わ連絡してこなかつた  
そして夜。

急に陵駕から電話がきた、、、  
その時私わキレていた。

だから陵駕にもそっけない態度で接していく。

そして陵駕がこう言った

「優衣なんでキレると?」

私わ

「あんたに関係ないでしょ

と言つた。そしたら

「俺、笑つてる優衣が好き。

でも怒つてる優衣なんて見たこと無いよ。。。  
と言つてきた。そしてわざと

「あんたが言つた約束覚えてないの？」

と聞いた。そしたら

「いめん。覚えてない。」

いつ言われた。私号泣した。

相手の文句めっちゃいつた。

そして決めた。

もう陵駕と関わらない。

自分が言つた約束忘れる男なんて一度とスキなんかならない。

でも次の日メールでまた

「チヨコ頂戴」

と言つてきた。

だから仕方なくあまりものをあげた。

家までとりに来てくれた。

でも私わ渡してすぐに陵駕の前から姿を消した

どうしてあなたわ約束破ったのにそんな風にいつてられるの？

あんまりじゃない？

私わもう陵駕の事を頭の中から完全に消す。

さよなら

END  
.

(後書き)

どうでしたか？

この登場人物は全て架空です。

でも私がこの冬にした恋の話です。

感想いただけると嬉しいです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7429p/>

---

最後の恋

2011年10月8日14時00分発行